



おつまみに最適！ おすすめの食べ方は塩茹で

【川口町】

夏の風物詩でもある落花生は、国内の生産は千葉県が約8割を占めていますが、愛知県でも生産されています。碧南市は県内有数の産地で、今年は約5トンの出荷を見込んでいます。

落花生は、子房柄と呼ばれるものが地面に向かって伸び、土に刺さった子房柄の先端が膨らんだものが落花生となります。そのため、落花生は掘取機と呼ばれるもので土を柔らかくしてから、手作業で収穫していきます。農家の杉浦吉昭さんは、「気候にも恵まれ品質は良好。塩茹でで食べるのが一番おいしいと思います」と話していました。



ホームページID
17743



パラ五輪聖火 厨房から採火して

【就労継続支援B型事務所 しーずん】



東京パラ五輪の聖火は、全国で採火されたものが集まって、1つの炎が誕生しました。愛知県では、県内49市町村が独自の手法で採火した火を1つに集めて、県の聖火になりました。

碧南市では、障害のある人たちが惣菜などの製造・販売を行っている就労継続支援B型事務所「しーずん」で、小嶋康文代表が厨房のコンロから採火し、続いて瀬川市長がランタンに点火しました。



ホームページID
17782



表敬訪問

無観客でも応援が力に



東京五輪ビーチバレーボール競技に出場した白鳥・石島ペアですが、世界の壁は高く、予選敗退となってしまいました。

表敬訪問は、白鳥勝浩選手は体調不良のため欠席で、石島雄介選手のみ来庁し、石島選手は「東京五輪が内定してから、碧南市をあげてサポートしていただき、無観客でも応援は力になった。世界の壁は高かったが、次の五輪大会まで3年しかないのだから、世界との差を打ち破って自分自身を向上したい」と話していました。

市では、市役所に応援ブースを設置した他、国道や碧南緑地ビーチコートなどに出場を祝う幕を設置して盛り上げました。



△市民などが寄せ書きした応援旗
△白鳥勝浩選手



表敬訪問

放課後、必死に練習してきた 成果を出したい



全国高等学校総合体育大会ヨット競技大会に出場する碧南工科高校の岩瀬航輝さん、神谷力さん、片伯部龍哉さん、杉浦一晟さん、神谷俊希さん。

岩瀬さん、力さん、俊希さんは、第76回国民体育大会セーリング競技にも出場します。



(左から) 岩瀬さん、力さん、片伯部さん、杉浦さん、俊希さん

練習の成果を発揮して 17連覇



第55回交通安全子ども自転車愛知県大会で優勝した西端小自転車クラブの栗田凰輝さん、原田美波さん、杉澤果厘さん、杉浦みみさん、杉浦愛梨さん。



(左から) 栗田さん、原田さん、杉澤さん、みみさん、愛梨さん

3種目中2種目で 自己ベスト



とびうお杯第36回全国少年少女水泳競技大会に出場した長田一步輝さん（新川小6年）。



女子1500m部門で 全国中学校標準記録を突破



第48回全日本中学校陸上競技選手権大会に出場する杉浦華夏さん（西端中2年）。

